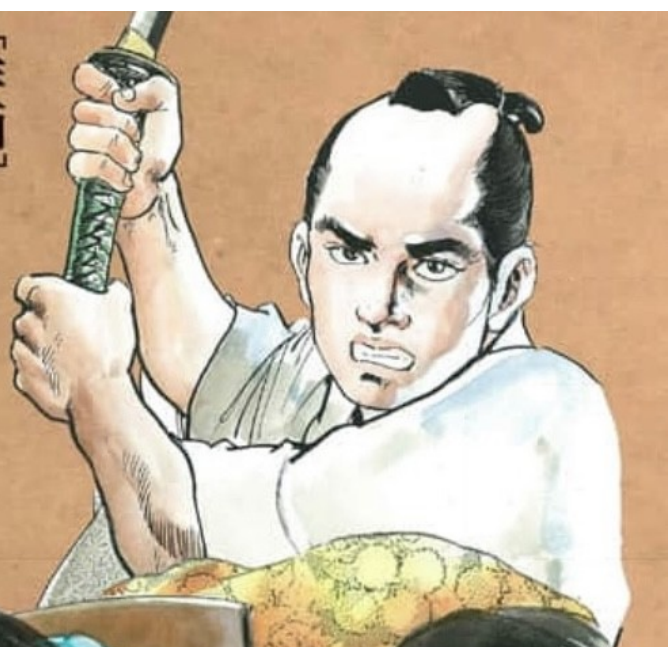


ケン月影
特選時代劇

作画
ケン月影
原作
鳴海丈



若殿

決戦！西国風魔編

楽楽出版

第66話 天草四郎の黄金

花魁の舞





第66話 天草四郎の黄金



ああ……
竜之介様ア
お別れするのは
イヤ……
あたしも連れて
行って!

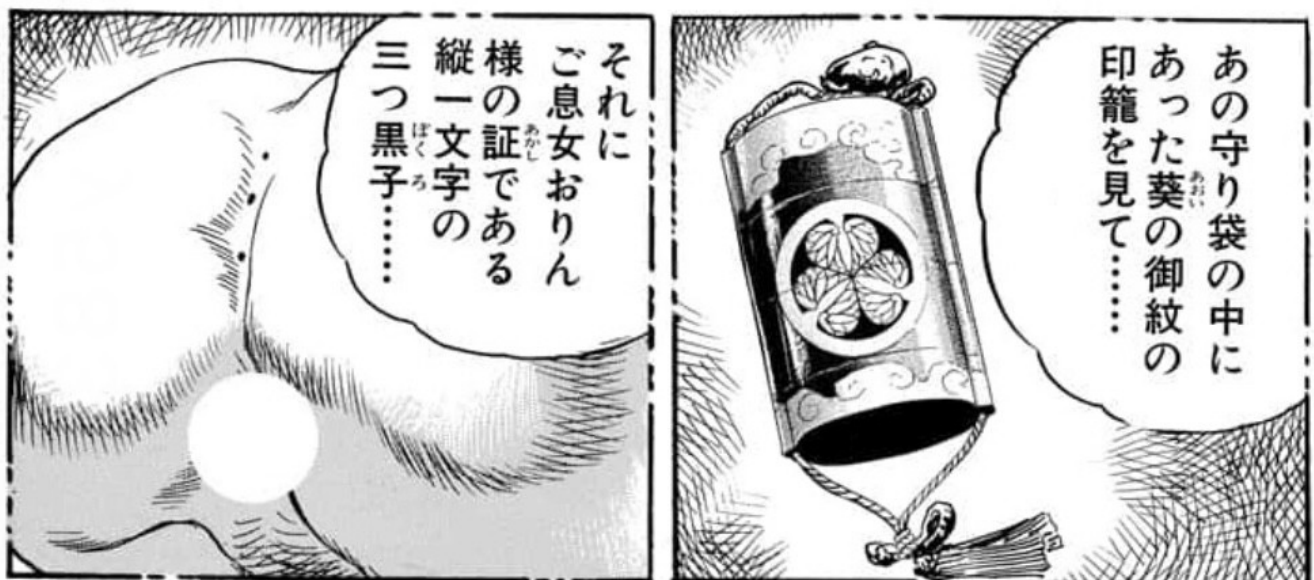
お前は
花梨……いや
將軍家ご息女の
おりん様と

風魔一族は
ほぼ壊滅状態だが
わしは甲賀同心支配の
沢渡日々鬼とともに
逃げた風魔乱四郎を
追わねばならぬ

江戸へ
戻るのが
お新







それを後日
見つけた折
將軍家に関わり
ある娘だと
わかりました
が……

大奥の勢力
争いは大変
陰湿なもので
毒薬による
ご息女の暗殺
騒ぎさえ
ございます

そんな所で
暮らすより
忍びの子として
生きた方が
幸せではないか
と思いまして
今まで黙って
おりました



江戸へ戻り
ましたら
いかなる
お裁きをも
受ける覚悟で
ございます

竜之介様
………！

それよりも
風魔乱四郎だ



案ずるな
わしから
うまく上様に
とりなして
やるから



泰平の世を
覆さんとする
彼奴の野望



何としても
阻止せねば
ならん！



はい
探索させて
いた部下から
報告がござ
いました

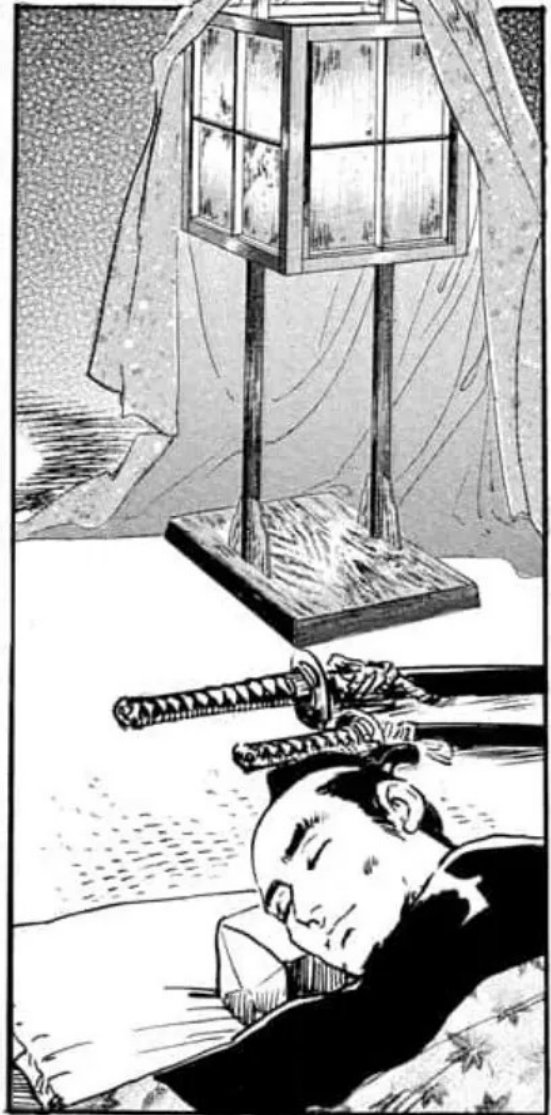
乱四郎が
島原へ向かっ
たのは間違
いなのだ



島原



旅籠 湊屋





風魔五忍衆の
極女かつ！



風魔忍法つ！！
黒髪地獄つ！！



うっ
これはっ！？





逃さぬぞ
松平竜之介

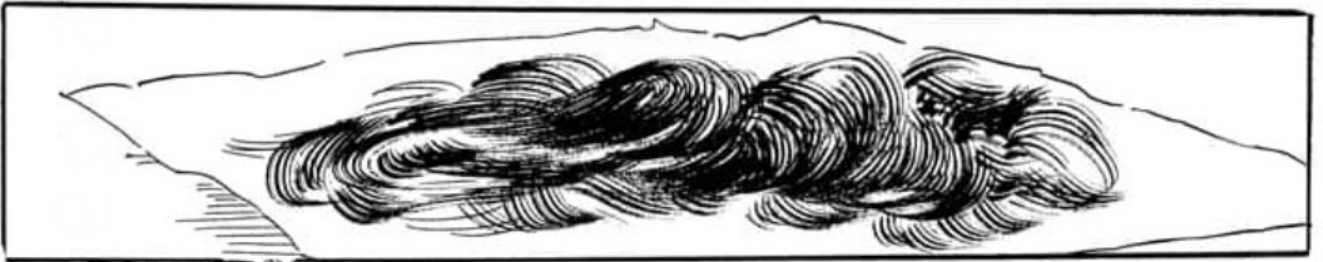


そうだ
引っぱられる
力を利用して
.....



くたばれ
——っばれ
!!





悪いが
二度と黒髪地獄が
使えぬように
髪の毛は剃らせて
もらった



あっ
髪……
私の髪が……

ひひどい
ひどいーっ

髪は女の命
そして女は
この世に新しい命を
生みだす崇高な
存在だ

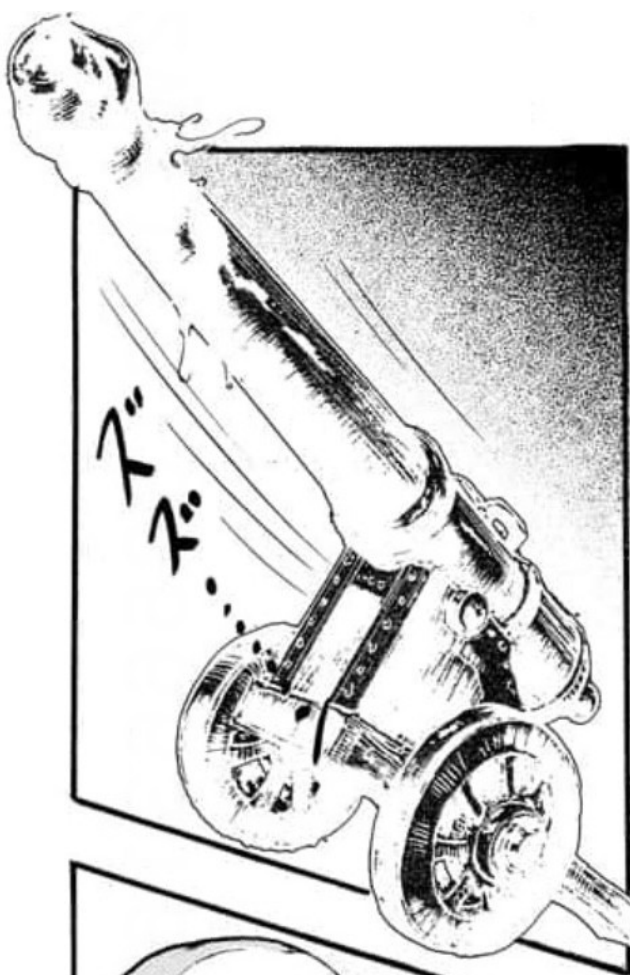
聞け
極女っ

それなのに
その黒髪で
人の命を奪う
己れの生き方が
哀しいとは
思わぬか!

お前に
そのような生き
方をさせている
風魔乱四郎を
倒さねば

多くの人々が
悲嘆と苦渋の
どん底に突き
落とされるのだ

イェー...



極女
女忍から女に
戻るのだ

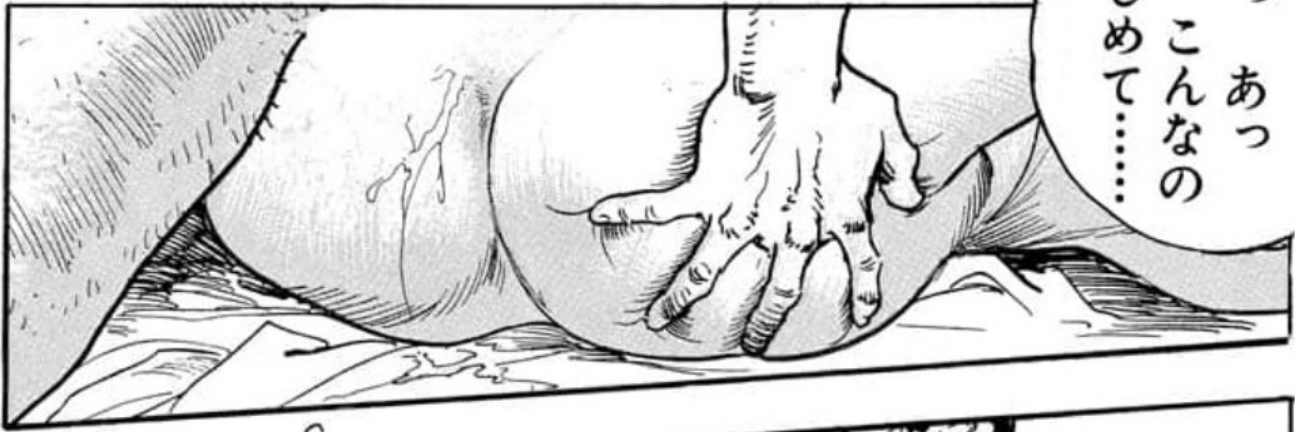


た……
竜之介様ア





あっ あっ
ここんなの
はじめて……



ああ~~~~
死ぬ
死んでしま
う~~~~っ

乱四郎は
どこにおる
教えてくれ
極女



何っ……
原城!?



ああ~~~~
原城……
原城の跡に
……

3代將軍家光いえみつの時代——
寛永14年——天草四郎を
盟主とする隠れキリシタ
ンが中心となつて「島原
の乱」といふ農民一揆が
起こつた——
徳川幕府は直ちに12万も
の討伐軍を派遣……原城
に立てこもつた1万9千
人の農民たちは女子供に
いたるまでことごとくが
殺害されたのである

原城跡



丸に十字の印が
刻まれた石が
あるはずだ
探せ！





おっ
松平竜之介!

そこに
天草四郎の
黄金が
埋められて
いるのか



頭領っ
ここに
その印が
……

それだっ
その石の下を
掘り返すの
だっ



風魔乱四郎
その黄金を
掘り返して
何とする



極女の奴
しくじった
のか……



この延べ棒に
娘たちを売り
とばした金を
加えれば



ふふふふ
島原の乱の折
籠城したキリシ
タンたちに
ポルトガルから
密かに送られた
5百万両相当の
金の延べ棒よ




われらの背後には
73万石の薩摩藩が
ひかえておるわ




徳川幕府を
倒すに十分な
金だ……

その金で
異国の武器
弾薬を買い
集めるつもり
であろうが


たった
それだけの
人数でか



泰平の世を
覆せば
難儀するのは
罪もない民たち
だぞ



腐った平和
より活気ある
乱世こそが
われら忍びの
者の望む
ところ



そのために
誰が死のうが
苦しもうが
知ったことか



許せぬ!

その言葉
絶対に許せぬ!



竜之介様っ

ムッ!



尋常の勝負だ
手出し
無用!!

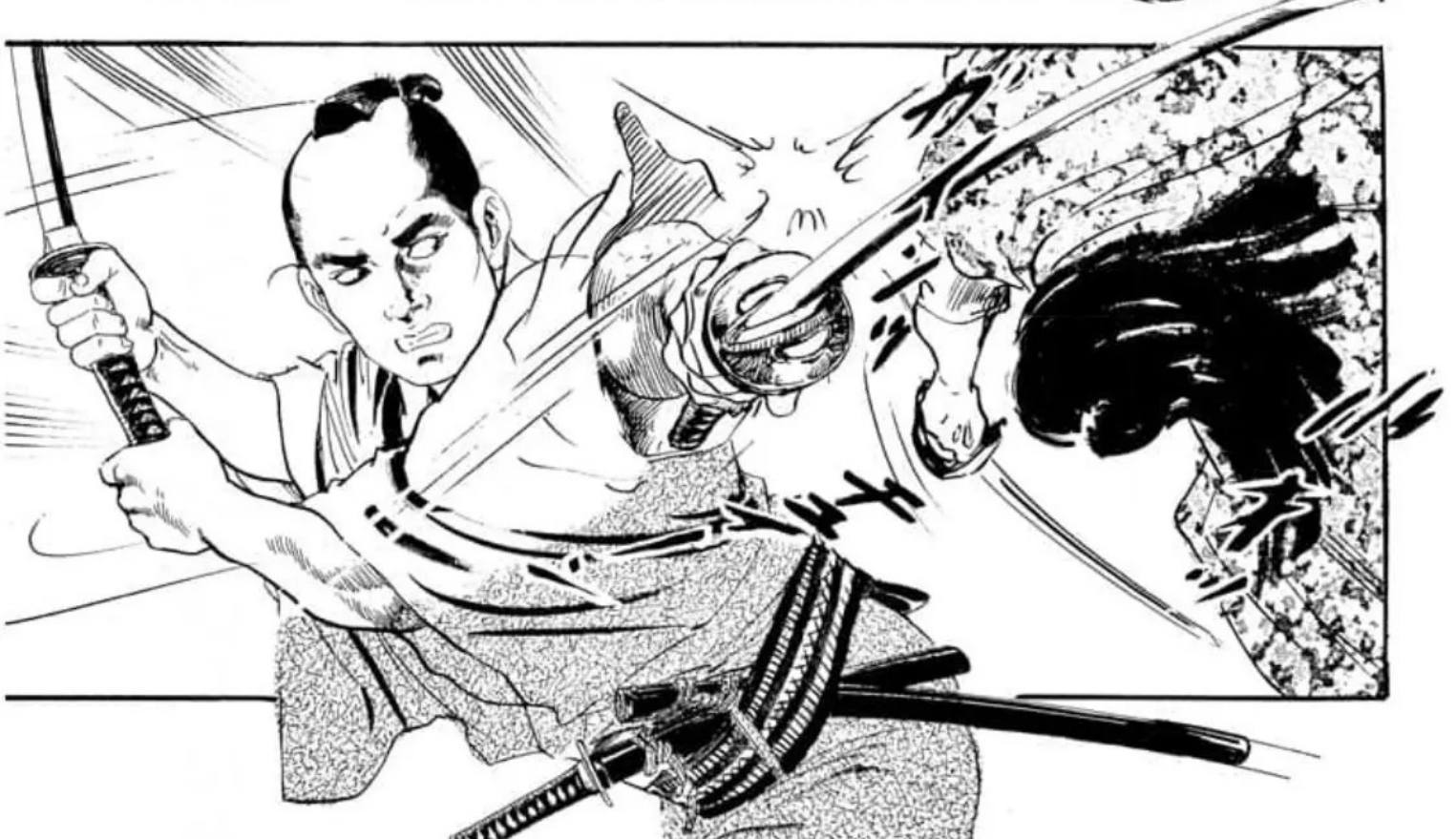


来い!

オッ



よかろうっ
お前たちも
手を出すなっ









われらも
おそばにっ



と
頭領
……



日々鬼……
薩摩へ参る
ぞ!



これほどの
腕を持ちながら
……哀れな奴



無^む辜^この民を
苦しめる陰謀
必ずやこの
竜之介が叩き
潰してくる!

はっ

